

令和元年度 厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服政策研究事業）
分担研究報告書（職域肝炎ウイルス陽性者 follow up モデル班）

群馬県における職域での肝炎ウイルス検査受検及び受療促進の取り組み

研究分担者：柿崎 暁 群馬大学医学部付属病院 消化器・肝臓内科 診療准教授
研究協力者：戸島 洋貴 群馬大学医学部付属病院 肝疾患センター 病院講師

研究要旨：直接作用型抗ウイルス剤(DAA)の開発により、C型肝炎ウイルス治療は治療期間短縮、副作用軽減、治療成績向上がなされ、多くの患者がその恩恵を受けた。しかし、一方で未だ肝炎検診を受けていないため自身の感染を知らないキャリアや、感染を知っていても治療を中断し根治に至っていない患者も多く存在する。本研究では、就労世代の治療促進のため、職域、とくに加入者数の多い全国健康保険協会(協会けんぽ)を対象に肝炎検査受検・受療の啓発活動を行った。平成30年度は、「協会けんぽだより」を用いて啓発を行ったが、今年度は、先行県で開始されている簡易リーフレットによる受診勧奨を群馬支部において水平展開した。県内の受託医療機関のうち、簡易版を導入した医療機関と従来型を使用した医療機関で比較した。簡易版導入施設は、検査数が前年度比較で、2.47倍に増加し、非導入施設(0.76倍)と比較し、有意に検診受検数が増加した。さらに、導入施設の中で増加率の悪い施設に、訪問指導することにより、著明に検診受検数が増加した。

A. 研究目的

群馬県内の職域における肝炎ウイルス検査受検率と受療率向上を目的とする。

C型慢性炎患者は自覚症状が乏しいことから、慢性肝炎から肝硬変・肝癌への進行を阻止するためには、肝炎ウイルス検査を受け、自身の感染を知り、適切な治療を受けることが重要である。

平成20年に群馬県内医療機関に実施した実態調査から推計した県内のC型肝炎治療対象患者数は6,600人である(群馬県肝炎対策推進計画)。平成30年度までに4,376件のDAA治療助成申請があった。

DAA治療により、通院の負担が軽減され、就労世代の患者の治療アクセスも各段に向上し、就労世代の治療も促進された。しかし、一方で、未だ肝炎検診を受けていないため自身の感染を知らないキャリアや、感染を知っていても治療を中断し根治

群馬県における肝炎ウイルス感染の現況

◆患者推計

B型肝炎(全国)		群馬
感染者	110-140万人	8,000人
患者	7万人	1,150人

C型肝炎(全国)		群馬
感染者	190-230万人	14,500人
患者	37万人	6,600人

群馬県内の感染者数は老人保健法(H14~H19年)に基づく肝炎ウイルス検査結果から、患者数は県内医療機関に実施した実態調査(H20年)から推計

群馬県肝炎対策推進計画より引用

に至っていない患者も多く存在する。

本研究では、就労世代の治療促進のため、職域の肝炎ウイルス検査の受検促進と検査陽性者の適切な治療導入促進を目的とした。加入者数の多い全国健康保険協会(協会けんぽ)を対象に肝炎検査受検・受療の啓発活動を行った。

B. 研究方法

職域での肝炎ウイルス検査受検促進のため、以下の項目について啓発活動を行った。

- (1) 全国健康保険協会（協会けんぽ）でのウイルス検査受検促進
 - 協会けんぽ群馬だより
 - 簡易リーフレット（F支部方式）の群馬支部での水平展開
- (2) 職域への出張型肝臓病教室
- (3) 職域の肝炎医療コーディネーター養成
- (4) 社会保険労務士による就労相談・支援

（倫理面への配慮）

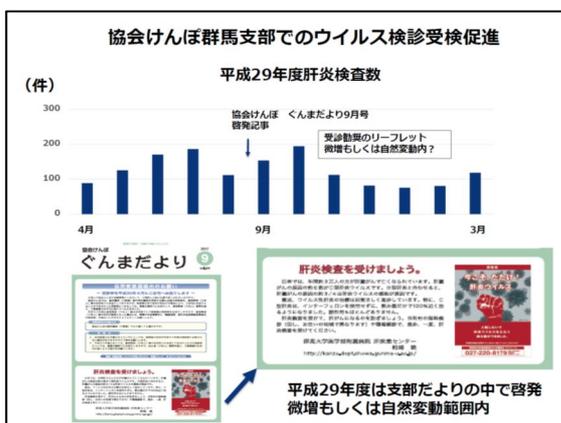
個人情報に配慮し、院内倫理委員会の承認を得た。

C. 結果及び考察

(1) 協会けんぽでのウイルス検査受検促進

- 協会けんぽ群馬だよりへの受診勧奨記事の掲載

「協会けんぽ群馬だより」でウイルス肝炎受検促進のための記事の掲載を継続した。



- 簡易リーフレット（F支部方式）の水平展開

「協会けんぽ群馬だより」の啓発記事では、過年度では、検診数の大きな増加は認めなかったため、今年度は、協会けんぽ群馬支部のご協力をいただき、他県（F支部）で先行導入されている簡易リーフレット（F支部方式、612円で受検可能なことを強調した）の導入を行った。

被保険者の皆様 肝炎ウイルス検査はお済みですか?

C型肝炎は、C型肝炎ウイルス（HCV）の感染によって起こる肝臓の病気です。肝臓は「沈黙の臓器」と呼ばれ、自覚症状が現れにくいので、つい見過ごしてしまいがちですが、感染したまま放置すると、本人が気付かないうちに肝臓が硬直化へへ進展する場合があります。協会けんぽでは、最近にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない一般健康の方を対象に、生活習慣病予防健診と併せて肝炎ウイルス検査を実施しています。HCVは、結核や子宮頸がんなどでも感染している可能性がありますので、検診時に受診されることをお勧めします。

詳しくは、生活習慣病予防健診の実施機関にごお問い合わせください。
※ 検診は、ご自身の都合に合わせて受診いただけます。

対象者 次の①、②のどちらかに該当する方が受診できます。

- ①協会けんぽの生活習慣病予防健診の一般健診を受診される方。
- ②協会けんぽの生活習慣病予防健診の一般健診を受診された方のうち、健診結果において、GPTの値が36U/l以上であった方。

※ 過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

検査費用 費用の70%を協会けんぽが補助します。

✓自己負担額は最高612円で受診できます。

申し込み方法

✓直接、健診機関の窓口へ提出してください。
（郵便が申込済になっています。）

C型肝炎ウイルスに感染されるウイルスは肝臓に侵入した感染体といわれ、肝臓病は、C型肝炎ウイルスに感染し、発症し10年～40年を要すると想定されています。肝炎ウイルスの感染は軽微であり、本人の自覚がしにくい可能性が及びますので、まずは、検査を受けることが重要です。

全国健康保険協会 協会けんぽ

従来型

協会けんぽにご加入の皆様へ

肝炎ウイルス検査実施のお知らせ

協会けんぽの健康診断では、生活習慣病予防健診と同時に、肝炎ウイルス検査を実施しております。

通常2041円の検査が最高612(624)円で受けられますので、ぜひこの機会に受けてください。

(※) ()内は消費税が10%へ変更された場合の自己負担額の最高額です。

(※) 過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがある方は受診できません。

肝炎ウイルス検査 実施概要

検査費用 2041円 → 612(624)円

申込方法：裏面をご記入ください。

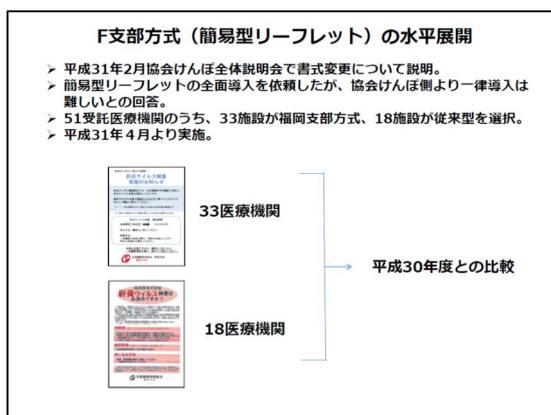
検査方法：一般健診の採血の際に、同時に採血をします。特別な検査は必要ありません。

検査を希望する方は、裏面をご記入の上、一般健診受診の際に、受付にご提出ください。

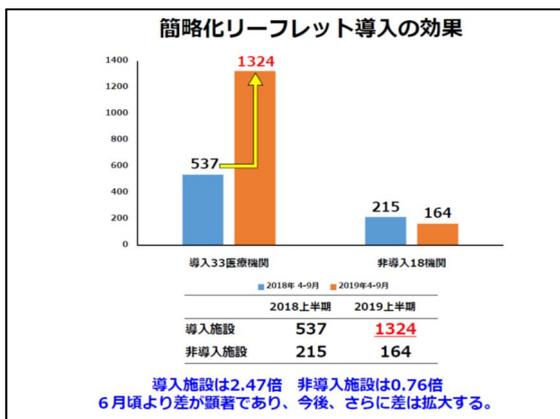
全国健康保険協会 群馬支部 協会けんぽ

F支部方式

受託医療機関一斉導入は出来なかったため、全体説明会を経て、書式をF支部方式と従来型で選択できるようにした。平成31年度（令和元年度）は、県内の51受託医療機関のうち、33施設がF支部方式、18施設が従来型を使用することになった。平成31年度（令和元年度）に2つの書式での受検率の比較を行った。

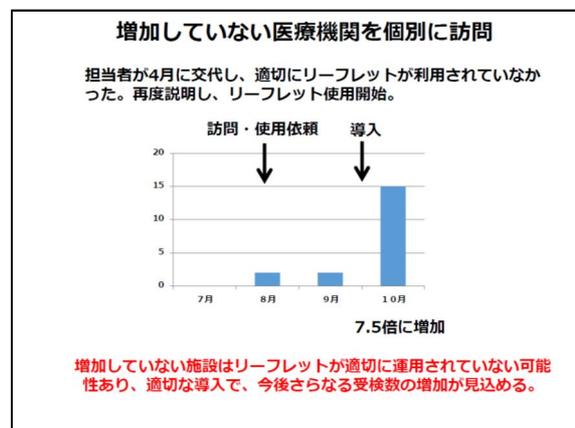
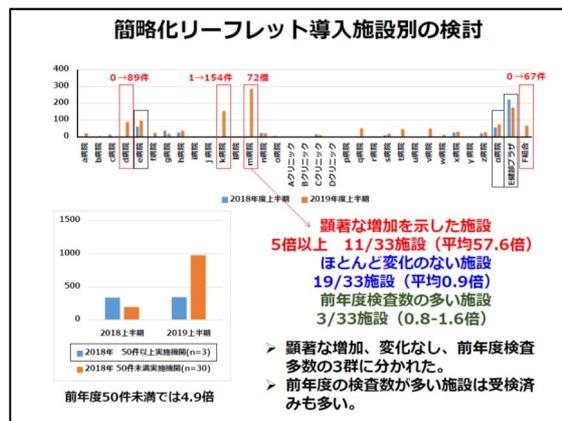


従来型の施設は、平成30年度上半期と比較して令和元年度上半期の検査数は約0.76倍であったのに対し、簡易型リーフレット導入施設は、約2.47倍に増加した。



導入施設間でも、顕著な増加を示した施設、変化なし、前年度検査多数の3群に分かれた。5倍以上の増加を示した施設は、11/33施設で平均57.6倍の増加を示した。検査数に変化のない施設を訪問し要因を

検討したところ、担当者の交替によりリーフレットが利用されていない施設があった。適切に使用することによって、7.5倍に増加した。リーフレット使用法を適切に周知することで、さらなる検査数の増加が期待できると考えられた。



（2）職域への出張型肝臓病教室

職域の肝炎検査に対する意識を高めるために、県内企業に出向き、出張型肝臓病教室を行い、肝炎検査の必要性を啓発している。

（3）職域の肝炎医療コーディネーター

肝炎医療コーディネーター研修会への参加を、企業の保健管理部門に所属する看護師、保健師へ呼びかけ、職域の肝炎医療コーディネーターを養成し、職域での発活

動の必要性を説明した。令和元年度は、肝炎医療コーディネーター養成研修会基礎課程に50名、実務課程に30人の肝炎医療コーディネーターが参加した。企業以外の肝炎医療コーディネーターにも、職域における受診勧奨の必要性を呼び掛けた。

(4) 社会保険労務士による就労相談・支援

就労世代の受検・受療を促進するため、群馬大学附属病院で月2回、社会保険労務士による就労相談・就労支援を行った。就労世代がより受検・治療を受けやすくするための相談を行った。

D. 考察

F支部方式の簡易型リーフレットを導入したことにより、検査数は増加した。当初、県内一斉導入を試みたが、施設に選択させることとなったため、結果的に従来型と簡易型での比較が可能となった。先行研究とおり、簡易型を用いることにより、検査数は増加した。一方、増加率が平均2.47倍で先行研究に比較して十分ではない。その要因として、(1) 令和元年6月頃より効果が表れており、今回の集計が上半期の比較であるため、通年で比較すれば、増加率が上昇する。(2) 顕著な増加を示している施設は適切にリーフレットを使用しているが、変化のない施設では利用方法が適切でない、などが可能性として挙げられる。実際に、施設訪問をし、適切にリーフレットを使用したことにより、検査数が増加した施設もあり、簡易型リーフレットが普及し適切に使用することによって、検査数の増加も先行研究に近づけるのではないかと考える。

職域への出張型肝臓病教室、職域の肝炎医療コーディネーター、社会保険労務士による就労相談・支援は、成果をすぐに数値化することは難しいが、地道に継続することによって、受検・受療の促進につながると考える。

E. 結論

県内で職域での肝炎ウイルス検査受検・受療促進のための取り組みを行った。簡易型リーフレットの水平展開・導入を行い検査数の増加を達成出来た。

F. 政策提言および実務活動

厚生労働科学研究費・肝炎等克服政策研究事業「職域等も含めた肝炎ウイルス検査受検率向上と陽性者の効率的なフォローアップシステムの開発・実用化に向けた研究」分担(H30-R1)として、全国健康保険協会(協会けんぽ)群馬支部へF支部方式の簡易型リーフレットの導入を提言し、肝炎ウイルス検査促進させた。

研究班活動に加えて、群馬大学附属病院肝疾患センター・副センター長、群馬県肝炎対策協議会委員として、群馬県保健予防課、肝炎対策協議会、肝疾患診療連携拠点病院と連携し、群馬県内の肝炎に関する総合的な施策の推進活動及び肝炎撲滅対策に取り組んでいる。

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

- * 堀口昇男、柿崎 暁、戸島 洋貴、他
当院における肝臓病教室・患者サロンの
現状 日消誌 116; A458: 2019
- * 難波志穂子、池田房雄、高口浩一、
堀口昇男、柿崎 暁、他 肝炎医療コー
ディネーター研修用ツール グループ
ワークの方法.
肝臓 60 Suppl; A291: 2019
- * 中島有香、堀口昇男、柿崎 暁.
当県における肝炎医療コーディネータ
ー制度の現状と問題点,
肝臓 60 Suppl; A260: 2019

3. その他

啓発資料

- * 群馬版簡易型受検申込書 (別添え)
- * クリアファイル(委託医療機関、肝炎
医療コーディネーターへ配布、合計
150部配布)

記録集

- * 難波志穂子、池田房雄、高口浩一、
堀口昇男、柿崎 暁、他 肝炎医療コー
ディネーター研修用ツール グループ
ワークの方法. 第 55 回日本肝臓学会
総会メディカルスタッフセッション
記録集 p82 2019年8月
- * 中島有香、堀口昇男、三上有香、
戸島洋貴、柿崎 暁. 当県における
肝炎医療コーディネーター制度の現状
と問題点, 第 55 回日本肝臓学会総会
メディカルスタッフセッション記録集
p18 2019年8月

啓発活動

- * 柿崎 暁: 群馬肝臓友の会医療講演
会「肝硬変・肝がんにならないた
めに慢性肝炎の治療の進め方
肝がん・重度肝硬変医療費助成
について」令和1年5月12日
主催: 群馬肝臓友の会 前橋市
- * 柿崎 暁: 令和元年度群馬県肝炎医
療コーディネーター養成研修会基礎
課程「ウイルス性肝炎・肝硬変・肝癌
について」「肝炎医療費助成制度に
ついて」 令和1年9月5日
主催: 群馬県 前橋市
- * 柿崎 暁: 令和元年度群馬県肝炎医
療コーディネーター養成研修会実務
課程「肝炎医療コーディネーターは
何ができますか?」令和1年10月
10日 主催: 日本肝臓学会 前橋市
- * 柿崎 暁: 市民公開講座 「肝臓の
ことを知って健康長寿を目指そう」
企画 令和1年7月28日
主催: 日本肝臓学会 前橋市(別添え)
- * 柿崎 暁: 市民公開講座 「知って得
する肝臓病の話」企画
令和1年9月21日
主催: 日本肝臓学会 高崎市
- * 柿崎 暁: 令和元年度 群馬県肝疾患
診療連携拠点病院等連絡協議会
「群馬県の肝炎対策状況について」
令和2年2月5日 主催: 群馬大学
肝疾患センター 前橋市
- * 柿崎 暁: 群馬ウイルス性肝炎診療
研修会 2019「群馬県内のウイルス性
肝炎・肝がん治療と公費助成状況」
令和1年7月11日
主催: 群馬県前橋市

- * 柿崎 暁：群馬ウイルス性肝炎診療
研修会 2019-2「群馬県内のウイルス
性肝炎・肝がん治療と公費助成状況」
令和1年12月4日
主催：群馬県 沼田市
- * 柿崎 暁：群馬ウイルス性肝炎診療
研修会 2019-3「群馬県内のウイルス
性肝炎・肝がん治療と公費助成状況」
令和1年12月9日
主催：群馬県 富岡市
- * 柿崎 暁：群馬ウイルス性肝炎診療
研修会 2020「群馬県内のウイルス性
肝炎・肝がん治療と公費助成状況」
令和2年2月26日
主催：群馬県 高崎市
- * 柿崎 暁：全国健康保険協会群馬
支部
説明会「最近の肝炎治療の進歩とウ
イルス検査受検勧奨について」
令和2年2月6日
主催：全国健康保険協会群馬支部
前橋市

H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし